

## 駅の無人化による、お客様のサービス低下と 運転士への労働強化を許さない！！

名古屋地本は9月3日、「中央線坂下駅・南木曽駅・上松駅業務委託解消について」業務委員会を開催し、山間線区の駅無人化がますます地域の過疎化を招き、安全・サービスの低下を招いている。企業としての社会的責任を果たす事を求めた。

1. 上記3駅に対する業務委託解消を撤回し、直営として駅員を配置されたい。

回答：その様な考えはない。

2. 上記3駅に対する業務委託解消の具体的根拠を明らかにされたい。

回答：利用状況及び駅の特情などを総合的に勘案し適宜、適切に判断している。

3. 各自治体との現時点での協議の経過及び内容を明らかにされたい。

回答：5月下旬から6月上旬にかけて関係自治体に対し、駅営業体系変更についての説明を行った。説明の際には併せて簡易委託発売契約についての紹介も行っている。  
中津川市、南木曽町、上松町からはご利用状況に踏まえやむを得ないということで簡易委託発売契約締結の打診があり10月1日以降の、営業日、営業時間等について現在調整中である。

4. 仮に業務委託が解消され無人駅となった場合の会社経費を明らかにされたい。併せて簡易委託駅となった場合も明らかにされたい。

回答：明らかにする考えはない。

5. 仮に業務委託が解消され無人駅となった場合、管理駅や乗務員の従来からの業務が変更する事項について明らかにされたい。

回答：駅設備の管理についてはこれまでも管理駅で行っており、巡回等の負担が著しく増えるとは考えていない。乗務員による集札、精算業務の増加は想定されるものの、駅の精算実績等のご利用状況を踏まえ対応可能なレベルと考えている。

### 具体的な議論

#### 業務委託解消の根拠について

組合：業務委託解消は総合的に勘案して判断したと回答しているが、具体的に説明せよ。

会社：乗車人員、取り扱い減など、業務態勢などで勘案した。

組合：実際に乗車人員の推移はどの様になっているのか。

会社：平成元年と比較すると約半数になっている。

組合：利用旅客層はどうか。通学か通勤か観光か示すこと。

会社：交通手段の変化、通学の減が大きい。

組合：利用者が減ったから業務委託解消と言っているように聞こえる。利用者が減ったことは会社が適切な施策をしてこなかったことに原因があるのではないか。

会社：企画商品、新型車両も導入してきている。

組合：中津川より奥が通勤圏と言われないのは通勤に不便だからだ。利用者が減ったことだけを原因にすることは詭弁だ。地方の切り捨てと言われてもしかたがないのではないか。世間ではJR東海は儲かっている会社という認識があり、一方では地方の切り捨て、ケチくさい会社とみられ、さらに利用客からそっぽを向かれるのを危惧する。

会社：ご御利用状況で考えている。

組合：先ほど簡易委託のレベルと言ったが、出向者が東交事で不足することが簡易委託にすることも原因ではないのか。

会社：一つの要素ではある。

組合：このまま行くと山間線区は不便になり過疎化が進むことになるのではないか。

会社：効率化をしながら列車が走れるように考えきた。

組合：駅無人化によりお客のマナーが悪くなったり、不正乗車が増えている。

会社：お客様にはルールを守って頂く。

組合：ルールはあるが守らないお客様が今後も増える事になる。現在の東海交通事業の社員はどうなるのか。

会社：新たな場所を確保する。専任社員についても同じ。

### 組合軽視について

組合：現場では2、3日前に業務委託解消についての掲示が出された。業務委員会開催以前に物事が進んでいくことは組合軽視ではないのか。

会社：そのようには考えていない。

組合：JR東海ユニオンは8月の下旬に業務委員会を開催している。東海労とももっと早く開催すべきだ。物事が決まってから開催しても意味がないではないか。

会社：日程調整はしてきたが、今日になってしまった。

### お客様の不便について

組合：今回の業務委託解消3駅は特急が停車する駅が2駅、高校がある駅が2駅と大きな駅である。簡単に業務委託解消で済まされる問題ではない。

会社：利用状況を勘案して決定した。

組合：この3駅では指定席券の発売も求められるし定期券の発売も求められる。どの様に考えているのか。

会社：これまでの簡易委託では出札のみになっている。

組合：業務の契約内容を変えることは考えていないのか。

会社：先方のレベルもある。できればそのようにできないかは検討中である。相手のあることなので明確には答えられない。

### 利用者、自治体への説明について

組合：3駅でのお客様への周知はどの様に行ったのか。

会社：駅に掲示して行った。

組合：駅掲示のみなのか。

会社：他に方法があれば教えて欲しい。

組合：本末転倒だ。会社が考えることだ。利用者には迷惑をかけるのだから、何ができな

くなるのか教えるべきだ。

会社：業務委託解消が近づけばお客様には説明する。

組合：駅掲示のみではなく、迷惑かけることを説明するチラシを入れるとか、広報に載せてもらうとか考えるべきだ。

会社：周知については考えている。

組合：駅員がいなくなるとお客様の不正が増加する。特に高校などでは、そのことが広がりやすい。高校生が親になればさらに不正が伝承する。

会社：切符は買って乗車してもらうものだ。

組合：ホームに座り込むとか、モラルの低下がある。そこも駅員が教えてきた。

会社：モラルは会社が教えるものではない。

組合：自治体には誰が説明に行ったのか。

会社：運輸営業部である。

組合：自治体からは意見は出なかったのか。

会社：何回かは行っているが、内容は話せない。

組合：駅の清掃、メンテナンスは従来通りか。

会社：状況を見て対応する。

組合：清掃等は毎日行い、設備等のチェックも行うべきである。

### 運転士の負担増について

組合：乗務員による集札、精算業務の増加は想定されると回答している。ドアを立てて扱うなどこの間ワンマン運転士の負担ばかりが増えているのではないかと。

会社：乗り越し精算額は平均2000円～3000円程度である。それほど負担とは考えていない。

組合：2000円でも間違ふことのできない仕事である。全車・自車のドア扱いはどうなるのか。

会社：今資料がない。しかるべき時に現場で説明する。

組合：無人駅になったことで車いす対応や多客時の対応はどうするのか。

会社：今までにも花火大会などでも行って来たように状況を見ながら対応することになる。

組合：ワンマン手当の増額を要求する。負担増に見合う手当を支払うべきだ。

駅の無人化は利用するお客様だけではなく乗務員にも様々な負担が発生している。今回の無人化により今後、どんな問題が発生するのか始まって見ないと判らない所もあるが、今後も問題が発生したら直ちに対応を求める。

以上